

月 報 (2013 年 2 月・3 月)

提出日 2013 年 4 月 1 日
国際戦略推進本部 下田 誠

今月の業務テーマ	
(1) 「東アジアの大学における教員養成のプログラム設計と質保証の現状と展望に関する国際共同研究」を推進する。	具体的な行動目標 第 8 回東アジア教員養成国際シンポジウムに向けて国際共同研究を推進し、運営組織の充実をはかる。
(2) 東京学芸大学の国際化を推進する組織づくりを行う。	具体的な行動目標 新国際戦略推進本部の下部組織について検討する。
実施内容	
(1) について 【東アジア教員養成国際コンソーシアム事業実施部会の活動】 第 7 回東アジア教員養成国際シンポジウムの成果をふまえ国際共同研究を推進するセミナーを計画し、またリサーチグループ (RG) と実施部会の人員の追加など組織の充実について検討した。 韓国教員大学校を訪問し、第 9 回東アジア教員養成国際シンポジウムの開催に向けた協議を行った。	
(2) について 国際交流委員会と国際戦略推進本部の統合 (2013 年 4 月) 後の組織の在り方について検討した。	
成果	
(1) について リサーチグループ 3 (RG 3) の研究を進めるカリキュラム開発研究センター主催、国際シンポジウム『『教師教育者』の在り方を探る—中国の大学の取組を手がかりに—』が開催された。 2 月 14 日に勝山浩司副学長を団長として韓国教員大学校を訪問し、第 9 回東アジア教員養成国際シンポジウムの運営について議論した。同校より 3 つの RG すべてに各 1 名の研究者の推薦があった。 3 月 4 日～7 日に香港教育学院を訪問し、新年度より本格実施となる「グローバルな実践力を持つ教員養成のための短期海外研修」(担当: 岩田康之教授) に向けた協議を行った。 RG 1 に台中教育大学と香港教育学院より 1 名ずつ研究者の推薦があった。	
(2) について 「平成 25 年度留学生交流支援制度」について応募 6 件の内、4 件採択された。残り 2 件も追加採択となり、新年度の活動に弾みがついた。 新国際戦略推進本部の下部組織である短期留学プログラム部会と生活支援部会(名称はともに仮称)に委員の推薦を依頼した。	
4 月の予定	
新国際戦略推進本部の部会構成と職務の分掌関係を検討する	